

令和3年度進行管理・評価シート
盛岡市 歴史的風致維持向上計画（平成30年11月13日認定）

□進捗評価シート(様式1)

①組織体制(様式1-1)		
1 計画の推進体制		1
②重点区域における良好な景観を形成する施策(様式1-2)		
1 都市計画法との連携		2
2 盛岡市景観計画との連携		3
3 盛岡市屋外広告物条例との連携		4
③歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項(様式1-3)		
1 旧第九十銀行本店本館保存修理事業		5
2 歴史的風致形成建造物保存整備事業		6
3 歴史的風致形成建造物維持管理事業		7
4 歴史的風致形成建造物修理・修景事業		8
5 盛岡城跡保存整備事業		9
6 市内民俗芸能・祭礼継承支援事業		10
7 無形民俗文化財継承支援事業		11
8 歴史的建造物調査事業		12
9 歴史文化資源情報発信事業		13
10 地場・伝統産業振興事業		14
11 盛岡小さな博物館事業		15
12 無電柱化事業		16
13 大慈寺地区街なみ環境整備事業		17
14 高松公園整備事業		18
15 環境保護地区維持管理事業		19
④文化財の保存又は活用に関する事項(様式1-4)		
1 文化財の保存及び活用の現状と今後の方針		20
2 文化財の防災に関する方針		21
3 埋蔵文化財の取り扱いに関する方針		22
⑤効果・影響等に関する報道(様式1-5)		23

□法定協議会等におけるコメントシート(様式2)		25
-------------------------	-------	----

評価軸①-1 組織体制	
項目	評価対象年度 令和3年度 現在の状況
計画の推進体制	☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	本計画の推進体制については、事業推進に関係の深い景観政策課と歴史文化課が中心となり、庁内横断的な連携を図りながら、計画の効果的な推進を図るものとする。また、計画策定後も定期的に協議会を開催し、事業の進捗状況の報告確認や、事業の円滑な実施に係る連絡調整、計画変更に伴う協議を行うものとする。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
事務局の景観政策課と歴史文化課が連携して事業を推進している。 歴史まちづくりに関する庁内会議 計2回実施 令和4年1月26日 第1回盛岡市景観審議会を開催 令和4年2月22日 第1回盛岡市歴史的風致維持向上計画協議会を開催	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	
 令和3年度 第1回盛岡市景観審議会	

評価軸②-1
重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
都市計画法との連携		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
計画に記載している内容	歴史的風致と調和した都市機能の充実を図りながら、市民協働の景観づくりを行うとともに、まちなか居住や地域の安心安全を支えるコミュニティの形成などに取り組んでいく。		
定性的・定量的評価（自由記述）※定量的評価は可能な範囲で			
盛岡市都市計画マスタープランは、平成22年3月に第1回目の変更を行ってから10年が経過するため、社会情勢の変化及び新たな関連計画の反映を主として、同マスタープランの全体構想を変更した。			
進捗状況※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			
○都市計画マスタープラン【全体構想】変更			
2021/12/13 15:56 令和3年7月に全体構想を見直しました 盛岡市公式ホームページ 現在の位置：トップページ > 市政情報 > 市の計画 > 都市整備に関する計画 > 都市計画マスタープラン > 令和3年7月に全体構想を見直しました 令和3年7月に全体構想を見直しました 広報ID1036209 更新日 令和3年9月16日 計画の策定と、これまでの見直し 盛岡市都市計画マスタープランは、平成11（1999）年度から平成13（2001）年度までの3箇年で策定しました。 当初策定時は、全体構想と2地域の地域別構想の構成でしたが、その後、地域別構想に13地域を加え、その充実を図りました。平成19（2007）年度には、まちづくり三法の改正に伴う郊外における大規模集客施設の立地規制を図るため、計画の見直しを行い、平成21（2009）年度には全体構想の見直しを行いました。 今回の計画の見直しについて 第1回目の見直しから、10年が経過し、人口などの社会情勢が変化しており、これらを踏まえる必要が生じています。また、これらの変化に対応して平成27（2015）年に盛岡市総合計画実施計画、令和元（2019）年11月に盛岡市地域公共交通網形成計画、そして令和2（2020）年3月に盛岡市立地適正化計画が新たに作成されています。 これらの社会情勢の変化や新たに作成された関連計画を踏まえ、今後のまちづくりへの方針を見直すため、令和2（2020）年度から全体構想の見直しに着手し、令和3（2021）年7月に変更しました。 また、地域別構想についても令和3（2021）年から引き続き見直しを行います。			
URL : https://www.city.morioka.iwate.jp/shisei/keikaku/toshikei/1009888/1036209.html			

盛岡市－2

評価軸②-2

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目	評価対象年度	令和3年度
		現在の状況
盛岡市景観計画との連携		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手

計画に記載している内容

歴史的風致の維持向上を図る上で必要な景観形成に関連する事業の推進を図りながら、市民の合意形成のもと、「景観地区」、「地区計画」等の都市計画制度等の活用を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

景観形成に対する市民の意識の高揚を図るための啓発事業として、都市景観賞を実施したが、例年行われてきた都市景観シンポジウムは新型コロナウイルス感染症防止のため中止となった。
また、景観地区内において7件の認定申請があり、景観誘導を図った(令和3年1月末現在)。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等

令和3年度盛岡市都市景観賞受賞 3件



高松の家



清水町M邸



観岳ヶ原の家・ハタノバ

令和3年度景観地区内建築計画認定申請状況

	新築・増築・新設	外観変更	計
認定申請件数	6	1	7
通知件数	0	0	0
合計	6	1	7

評価軸②-3

重点区域における良好な景観を形成する施策

項目		評価対象年度	令和3年度
項目		現在の状況	
盛岡市屋外広告物条例との連携		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
計画に記載している内容	歴史的風致の維持向上のため、今後も、盛岡市屋外広告物条例の周知に取り組みつつ、市民・事業者に対して意識の向上を図り、良好な景観の保全と形成を目指していく。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
周知啓発活動として例年行っていた岩手広告景観タウンミーティングを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止となった。			
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)		
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない			
状況を示す写真や資料等			

評価軸③-1 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和3年度 現在の状況
旧第九十銀行本店本館保存修理事業	☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	重要文化財である旧第九十銀行本店本館（もりおか啄木・賢治青春館）を適切に維持管理するとともに、建物修復整備を行う。また、建造物周辺（指定範囲外）の門柱等の修景整備等を行う。
定性的・定量的評価（自由記述）※定量的評価は可能な範囲で	
旧第九十銀行本店本館（もりおか啄木・賢治青春館）を指定管理による管理の実施。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針（自由記述）
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	
 (位置図)  旧第九十銀行本店本館（もりおか啄木・賢治青春館）	

評価軸③-2 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和3年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物保存整備事業	☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成31年度～令和9年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業
計画に記載している内容	景観重要建造物に指定されている紺屋町番屋, 市指定文化財である石川啄木新婚の家について, 歴史的風致形成建造物に指定した上で, 維持保全と利活用の推進を図るため, 建物の改修を行う。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
市指定文化財及び景観重要建造物に指定されている啄木新婚の家について, 街なか観光の重要な資源として, 維持保全を行った。 紺屋町番屋については今年度改修工事が完了し, 3月から利活用が図られる。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	
 (位置図)  紺屋町番屋  啄木新婚の家	

評価軸③-3

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
歴史的風致形成建造物維持管理事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	平成30年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業		
計画に記載している内容	市所有の景観重要建造物である「旧宣教師館」・「御蔵」・「旧覆馬場練兵場」, 保護庭園「一ノ倉邸」について, 歴史的風致形成建造物に指定した上で, 保存修理等を行うとともに, 適切かつ円滑な維持管理と建物の公開・活用等を積極的に推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき庭園や屋敷林を保護庭園に指定し, 身近な自然環境を保全した。保護庭園「一ノ倉邸」は昭和49年に保護庭園に指定後, 保存要望を受け, 平成4年に市が土地・建物を取得し, 歴史的な建物のある庭園としてイベント等を実施しながら歴史的環境にふれる場として一般公開している。「旧宣教師館」・「御蔵」・「旧覆馬場練兵場」についても地域に開放され各種行事に利用されている。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		令和3年度より管理を担う一ノ倉邸管理保存委員会の運営体制が変わったが, 今後も同様に管理委託を継続する。取得以降, 造園業者による庭園管理は行われていないため, 樹木が成長し, 隣接地から落ち葉等の苦情があり, 管理について委託先と協議しながら適切に管理する。	
状況を示す写真や資料等			
 旧宣教師館  旧覆馬場練兵場  御蔵  一ノ倉邸			

評価軸③-4 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和3年度 現在の状況
歴史的風致形成建造物修理・修景事業	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成31年度～令和9年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業
計画に記載している内容	歴史的風致形成建造物に指定した建造物の外壁等の保全に係る修理・修景整備を行う建物所有者に対し, 事業に係る経費の助成を行う。
歴史的風致形成建造物の指定について, 指定候補建造物に係る指定スケジュールを確認し順次指定していくこととした。	
歴史的風致形成建造物の指定について, 指定候補建造物に係る指定スケジュールを確認し順次指定していくこととした。 修理修景補助については要望がなかったが, 今後, 周知に努めることとする。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	
 塩重商店  旧井弥商店	

評価軸③-5

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
			現在の状況
盛岡城跡保存整備事業			☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間 昭和59年度～令和9年度			
支援事業名 国宝重要文化財等保存整備費補助金(歴史生き生き！史跡等総合活用整備事業), 市単独事業			
計画に記載している内容 史跡盛岡城跡と岩手公園(愛称:盛岡城跡公園)の歴史的価値と象徴性を高めるため、各種調査を行いながら、石垣修復や遺構整備のほか、公園施設整備等を実施する。			
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
三ノ丸北西部石垣修復工事, 石垣変位調査(継続), 遺構等測量図化, 発掘調査、整備委員会開催, 文化庁・整備委員との協議を実施した。また、盛岡城本丸(245㎡)及び三ノ丸北西部の発掘調査(138㎡)を実施、発掘調査現地説明会の開催(231人来跡)を行った。 本年度は、本丸三重櫓(天守)台及び本丸南辺石土居部分を中心に発掘調査を実施し、遺構の残存状況や明治期の公園整備による改変状況について確認することができた。 さらに、本丸に所在した歴史的建造物の構造や意匠について既存の史資料や調査成果に基づく検討資料を作成した。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		【課題】石垣工事入札が3年間不調不落が続き、第Ⅰ期整備計画が遅延している。 【対応】石垣修復工事等の事業費確保と体制強化に努め早期完成を目指す。 本丸地区については、内容把握を進め、調査成果の公開等に努めるとともに、整備内容の検討を進めていく。	
状況を示す写真や資料等			
史跡盛岡城跡整備基本計画第Ⅰ期(H25～R4)整備平面図  調査範囲と概略図 第1期重点整備範囲 三ノ丸北西部石垣  三ノ丸北西部石垣解体作業の状況  本丸地区の発掘調査の状況  解体石材置き場・石材調査  現地説明会の様子  			

評価軸③-6 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	
令和3年度	
項目	
現在の状況	
市内民俗芸能・祭礼継承支援事業	
☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	チャグチャグ馬コの装束や、盛岡八幡宮の山車行事で使われる山車の修理・更新等のほか、舟っこ流しやさんさ踊りなどの行事を次世代に継承していくための講習会や情報発信の機会などを設ける。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
令和3年度は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)(以下「感染症」という。)の影響により、行事の中止が相次いたが、盛岡秋まつり山車の特別企画展や山車の特別運行の実施のほか、チャグチャグ馬コ派遣事業の実施など、行事が継承されるよう運営経費の一部を負担し、支援した。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	感染症の影響により、本来の行事を開催することが困難であり、後継者の育成が難しい状況にあるため、新しい生活様式の中でも保存継承につなげる継続的な支援が必要である。
状況を示す写真や資料等	
 チャグチャグ馬コ派遣事業	
  盛岡秋まつり山車「特別企画展」「山車特別運	

評価軸③-7 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	
令和3年度	
項目	
現在状況	
無形民俗文化財継承支援事業	
☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	文化遺産を活かした観光振興・地域活性化事業
計画に記載している内容	市内各所に所在する無形民俗文化財の保存・継承のため、用具等の更新支援を行うとともに、後継者の確保・育成を図るため、青少年による発表の場を設ける。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
令和3年8月29日(日)、無形民俗文化財(郷土芸能)の伝承活動の成果を披露する場として、盛岡市無形民俗文化財保存連絡協議会の主催により、肴町アーケード内で青少年郷土芸能フェスティバルを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染症防止のため中止となった。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☐ 計画どおり進捗している ☒ 計画どおり進捗していない	無形民俗文化財の保存・継承のため継続的に支援を行う必要がある。
状況を示す写真や資料等	

評価軸③-8 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項		
項目		評価対象年度 令和3年度
歴史的建造物調査事業		現在の状況 ☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度	
支援事業名	市単独事業	
計画に記載している内容	重点地域における未指定・未登録の歴史的建造物の保存・活用を推進するため、建造物の構造や来歴の調査を、設計事務所やまちづくりNPO団体等に依頼し、歴史的風致形成建造物の指定を推進する。	
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
地方指定や未指定の有形文化財(建造物)について、構造や来歴とともに、損傷などの程度を確認するための調査を実施。 令和3年度は、原敬別邸介寿荘煉瓦倉を対象に調査を実施することとした。		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	建造物の歴史的価値を知るとともに、適切に保存が図られるよう、継続的に調査を実施していく。	
状況を示す写真や資料等		
 原敬別邸介寿荘煉瓦倉		

評価軸③-9
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
歴史文化資源情報発信事業		現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成30年度～令和9年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 歴史的建造物の周辺など、来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートなどに関する案内板及び説明板等の新設・更新・修繕を行うほか、解説パンフレット等を作成する。なお、案内板、説明版の整備、パンフレットの作成に当たっては、多言語化や通信機器との対応を検討する。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

指定文化財の所在や内容を説明するための標柱や説明板の新設、更新等について、継続的に実施しているもの。
令和3年度は、川久保一里塚と稲荷街道の説明板と、教浄寺(教浄寺の阿弥陀如来立像ほか)及び道標(元禄拾貳年七月 日)の標柱を更新することとした。
歴史的建造物の周辺など来訪者が多い場所において、歴史文化資産の紹介や観光ルートに関する周知のパンフレットの増刷を行い周知を図った。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	指定文化財の普及啓蒙を推進するため、継続的に事業を進める必要がある。 外国人観光客等への周知を図るため、多言語化に対応する必要がある。

状況を示す写真や資料等



教浄寺の阿弥陀如来立像ほか



パンフレット表紙



パンフレット裏表紙



スマートフォン
タブレットで
動画が見られます

二次元コードの下にYouTubeマークがあるものは、あらかじめYouTubeアプリをインストールしておくことで、動画をご覧いただけます。

多言語化・通信機器との対応

評価軸③-10 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
	評価対象年度 令和3年度
項目	現在の状況
地場・伝統産業振興事業	☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	本県を代表する伝統工芸品である南部鉄器は、技術の継承が課題となっていることから、後継者育成のため若手職人による展示会を開催するなど、伝統産業の保護・育成を図る。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
当市の伝統的工芸品等の職人育成を支援し、技術・技法の継承を図るため、南部鉄器協同組合青年部と連携し、若手職人による青年展等を開催していたが、令和2年度・令和3年度はコロナウイルス感染症の影響により中止となっている。その他、産地組合訪問等による事業者の抱える課題の把握、技能、技術の継承や工房の経営面への助言等を実施し、首都圏での工芸品展の実施による支援も予定している。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	伝統的工芸品の後継者育成には、技術の継承が課題になる等期間を要することから、継続して支援していく。
状況を示す写真や資料等	
 コンクール審査  展示 	

評価軸③-11 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
評価対象年度	
令和3年度	
項目	
盛岡小さな博物館事業	
現在の状況	
☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手	
事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	市単独事業
計画に記載している内容	伝統的な産品等を製造・販売している店舗や工房を訪れた市民や観光客、修学旅行生に対し、販売品の生産工程や技法の解説等を行うとともに、ホームページやパンフレット等による情報発信を進め、周知を図る。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
生産された製品や用具、関連した文献や資料について、市民や観光客、修学旅行生等に公開できる施設を小さな博物館に指定し、販売品の生産工程や技法の解説等を行っている。令和3年度、新たに1館を追加した。 小さな博物館数 令和元年度 24館 令和2年度 24館 令和3年度 25館	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	産業観光を通じて、盛岡の特産品や地場産品に関する理解や関心を深めていき、産業振興を図るため、情報発信を充実させ周知を図る必要がある。
状況を示す写真や資料等	
	

評価軸③-12
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
無電柱化事業		現在の状況
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 平成31年度～令和11年度

支援事業名 社会資本整備総合交付金(道路事業)

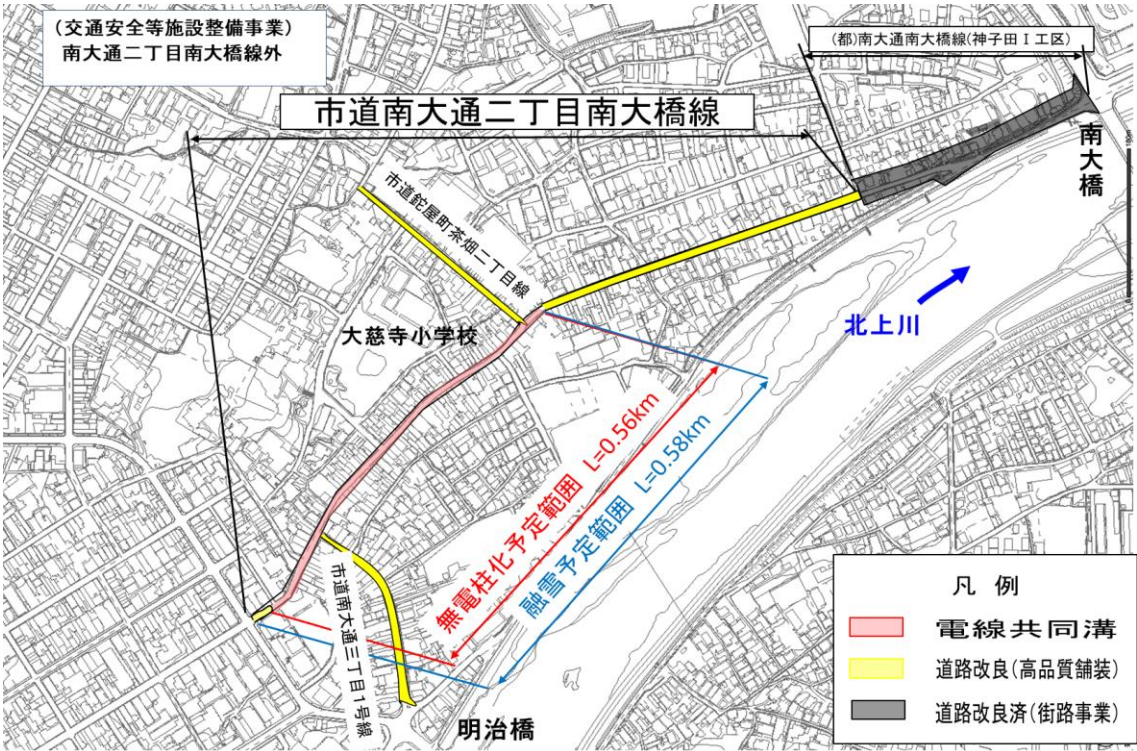
計画に記載している内容 盛岡市歴史的町並み保存計画において、重点保存地区となっている大慈寺地区の歴史的景観を保全するため、電線共同溝整備事業等を実施する。

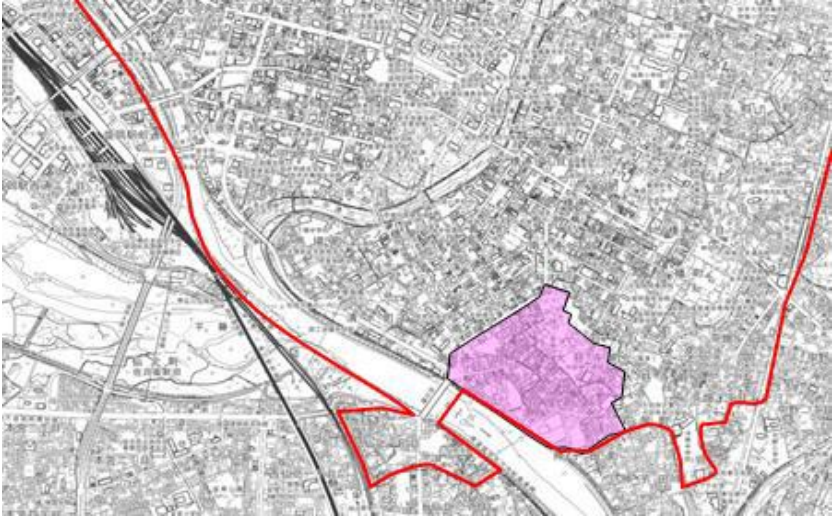
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

電線共同溝特殊部設置工事を2箇所実施した。

進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	

状況を示す写真や資料等



評価軸③-13 歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項	
項目	評価対象年度 令和2年度
大慈寺地区街なみ環境整備事業	現在の状況 ☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手
事業期間	平成30年度～令和9年度
支援事業名	社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業), 市単独事業
計画に記載している内容	地区内に所在する盛岡の町屋の改修とその他歴史的建造物等の保存修理を実施する事業者等に対し, 修理にかかる経費の助成を行い, 連続性のある歴史的まちなみを活用した観光活用や賑わいづくりを促進する。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
修景補助: 1件 協議会活動助成	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒ 計画どおり進捗している ☐ 計画どおり進捗していない	
状況を示す写真や資料等	
 (位置図)  (盛岡町屋)  (川鉄 屋根改修工事)	

評価軸③-14
歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目		評価対象年度	令和2年度
		現在の状況	
高松公園整備事業		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
事業期間	昭和52年度～令和9年度		
支援事業名	社会資本整備総合交付金(都市公園整備事業)		
計画に記載している内容	江戸時代に造られた溜池を活用し、明治期に整備された公園の歴史的・文化的価値を高めるとともに、市民の憩いの場としての環境保全を図るため、池の堤体や便益施設の整備等を推進する。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
公園区域内の用地取得及び移転補償の契約を予定し地権者との連絡調整を行っていたが、新型コロナウイルスの影響を理由に交渉延期の申出があったことから、本年度の事業実施を見送った			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		事業期間内において工程調整を図る。	
状況を示す写真や資料等			
令和3年度用地取得面積 0㎡			

評価軸③-15

歴史的風致維持向上施設の整備及び管理に関する事項

項目	評価対象年度	令和3年度
環境保護地区維持管理事業		現在の状況
		☐ 実施済 ☒ 実施中 ☐ 未着手

事業期間 昭和47年度～令和9年度

支援事業名 市単独事業

計画に記載している内容 盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき、市街地周辺の歴史的建造物とそれを取りまく環境を環境保護地区として指定している。これらの保護地区の保全のため、固定資産税の減免等により所有者の負担軽減を図る。

定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で

環境保護地区14地区について固定資産税の減免を行うことで、所有者の負担軽減を図り環境保全に努めた。

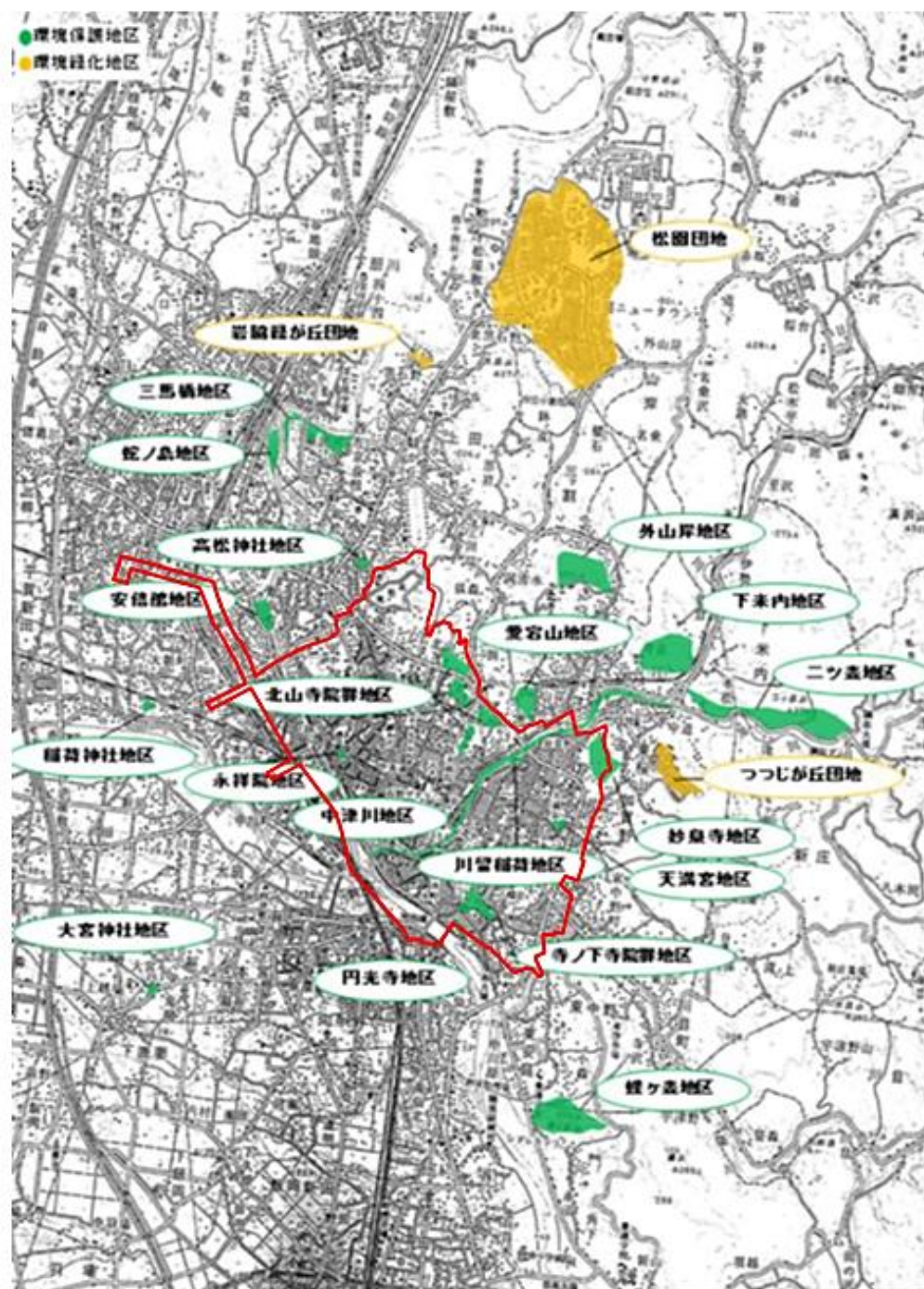
進捗状況 ※計画年次との対応

実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)

☒計画どおり進捗している
☐計画どおり進捗していない

指定から40年以上経過している個所が多数であり、地区内の維持管理について課題が多い。また、指定の継続や廃止については、盛岡市自然環境及び歴史的環境保全条例に基づき策定している盛岡市自然環境及び歴史的環境保全計画に基づき定期的に検討していく。

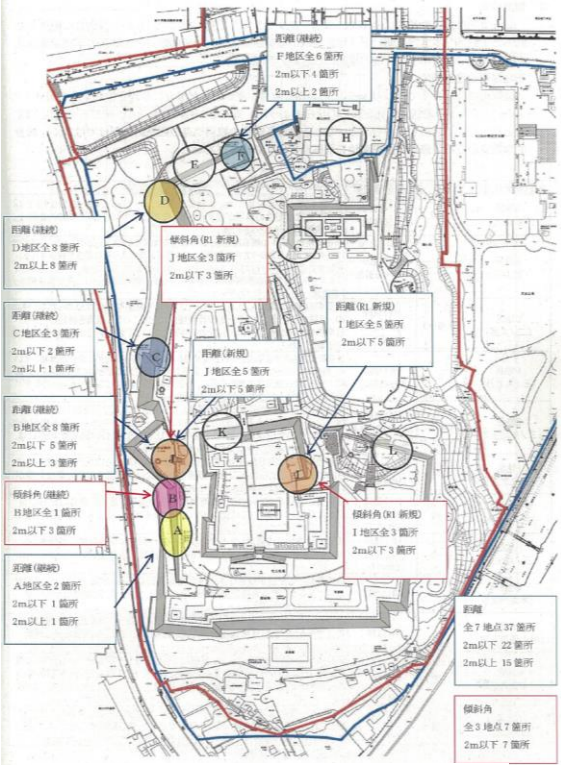
状況を示す写真や資料等



評価軸④-1 文化財の保存又は活用に関する事項	
項目	評価対象年度 令和3年度 現在の状況
文化財の保存及び活用の現状と今後の方針	☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	国及び県、市の指定文化財は、所有者や管理者に対して、文化財保護法、岩手県文化財保護条例、盛岡市文化財保護条例及び関係法令に基づき、適切な維持管理に関する指導・助言を行っている。 未指定の文化財については、所有者及び管理者と協議を行った上で対象物件の調査を実施し、市文化財保護審議会に諮りながら文化財の価値を判断し、必要に応じて保存・活用に向けた取組を推進していく。
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
指定文化財管理補助として、92件(国指定4件、県指定7件、市指定81件)について補助金の交付を行う予定。 月1回の文化財パトロールにより、指定文化財及び説明板等の状況を確認。必要に応じて所有者に対し、維持管理に関する指導・助言を行っている。 また、明治期から昭和期にかけて操業していた鉱山跡等、近代遺産の踏査も行った。	
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない	未指定文化財の調査を進めるとともに、指定文化財については所有者と連携し、文化財の適切な保護に努める。
状況を示す写真や資料等	

評価軸④-2

文化財の保存又は活用に関する事項

項目		評価対象年度	令和3年度
		現在の状況	
文化財の防災に関する方針		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手	
計画に記載している内容	防火の面では、消防署の指導の下、文化財防火デーの実施や消防法で設置が義務付けられている防火設備の設置や点検を行うほか、必要に応じて防火訓練を実施するなどの予防対策をとるものとする。また、地震への対応としては、盛岡城跡の石垣変位調査等を継続的に行い、地震による石垣の変動量と、今後の傾向を分析しながら石垣の保全を図るほか、文化財の構造に応じて耐震補強等を行い、き損等が発生しないように日常の観測及び対策を講じるものとする。		
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で			
第68回文化財防災デーに関連し、令和4年1月23日に恩流寺において火災防御訓練を実施するとともに、1月21日に岩手大学及び正覚寺を対象に消防設備の特別査察を行うこととした。 史跡盛岡城跡において、石垣の動態を観察するため、平成31年4月から令和2年3月までの期間で石垣変異調査業務委託を実施している。			
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		文化財を災害等から守るため、所有者が必要な措置を講ずることができるよう、消防等の査察、指導を継続していく。 また、城郭石垣については、定期的な動態観測を継続し、崩落の危険性が高い範囲を特定し、必要な措置を講ずることができるよう準備するものとする。	
状況を示す写真や資料等			
 史跡盛岡城跡石垣変位調査箇所			
 石垣変位調査状況			

評価軸④-3

文化財の保存又は活用に関する事項

評価対象年度		令和3年度
項目		現在の状況
埋蔵文化財の取り扱いに関する方針		☐実施済 ☒実施中 ☐未着手
計画に記載している内容	周知の埋蔵文化財包蔵地において土木工事等を実施する際には、事前協議の段階で遺跡の現況や過去の調査事例、工事の内容により調査方法の判断を行った上で発掘届の提出を指導し、調査時期を調整の上、工事等の内容に応じて発掘調査を実施している。	
	調査により遺構等が確認された場合については、調査経費や調査機関について協議を行い、岩手県教育委員会の指示、勧告のもと、引き続き適切な保護措置を講じるものとする。	
	定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で	
埋蔵文化財の取り扱いについては、文化財保護法93・94条に基づく埋蔵文化財発掘の届出・通知132件、本発掘調査7件、試掘調査11件、立会調査80件の対応を行っている。		
埋蔵文化財の普及啓発としては、盛岡市遺跡の学び館において、テーマ展1回、企画展1回、埋蔵文化財調査速報展1回を開催しているほか、企画展や速報展の際には図録やパンフレットを作成した。(来館者3,451人 令和3年4月～令和4年1月まで)		
進捗状況 ※計画年次との対応		実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)
☒計画どおり進捗している ☐計画どおり進捗していない		埋蔵文化財については、現地での案内や説明会、遺跡の学び間における展示会等を通して、普及活用を進めていく

状況を示す写真や資料等



評価軸⑤-1

効果・影響等に関する報道

		評価対象年度	令和3年度
報道等タイトル	年月日	掲載紙等	
盛岡城跡歴史的建造物復元へ 市に30万円を寄付	令和3年4月6日	岩手日報・盛岡タイムス	
「チャグ馬」行進中止へ 代替イベント検討	令和3年4月7日	岩手日報	
変遷たどり歌い継がれた芸能 無形民俗文化財に外山節	令和3年4月17日	盛岡タイムス	
盛岡の歴史を発掘する 23日まで埋文資料展	令和3年5月12日	盛岡タイムス	
教職員が地域学習 大慈寺小	令和3年5月21日	盛岡タイムス	
板間に揺らぐ緑に心癒され 南昌荘	令和3年6月3日	盛岡タイムス	
代替行事も取りやめに チャグチャグ馬コ	令和3年6月4日	岩手日報・盛岡タイムス	
南部家の「学び」に光 もりおか歴史文化館企画展	令和3年6月8日	岩手日報	
南部家のたしなみ もりおか歴史文化館で20日まで	令和3年6月13日	盛岡タイムス	
馬コと行進 来年こそ 馬主有志が参拝	令和3年6月13日	岩手日報・盛岡タイムス	
盛岡さんさ中止決定	令和3年7月1日	岩手日報・盛岡タイムス	
盛岡の歩み伝え10周年 歴史文化館	令和3年7月1日	岩手日報	
紺屋町番屋の色彩で意見募集	令和3年7月3日	盛岡タイムス	
盛岡市紺屋町番屋整備 カフェ配置、交流施設に	令和3年7月7日	岩手日報	
今年こそ願い込め 三ツ石神社でさんさ奉納	令和3年7月21日	盛岡タイムス	
紺屋町番屋の外装色案まとまる	令和3年7月28日	盛岡タイムス	
資料に学ぶ盛岡の参勤交代	令和3年8月13日	岩手日報	
栗谷川城に焦点 文化財シリーズ第47集	令和3年8月19日	盛岡タイムス	
盛岡藩の娯楽今に 歴史文化館スポーツ企画展	令和3年9月25日	岩手日報	
国史跡・盛岡城跡 三ノ丸石垣解体始まる	令和3年10月2日	岩手日報	
参勤交代の実態はいかに 南部家の記録など展示 もりおか歴史文化館	令和3年10月7日	盛岡タイムス	
近代化遺産全国一斉公開 盛岡では旧南部家別邸主屋など	令和3年10月7日	盛岡タイムス	
詩に流れる精神に学ぶ 盛岡宮沢賢治の会 第52回「岩手公園」碑前祭	令和3年10月18日	盛岡タイムス	
櫻山神社に演舞奉納 疫病退散を祈願し	令和3年10月26日	盛岡タイムス	
二年ぶりの出陣 地域に活気 盛岡山車2台が特別運行	令和3年11月1日	盛岡タイムス	
原敬100年の遺徳胸に 盛岡で追悼会	令和3年11月5日	岩手日報・盛岡タイムス	
おあみださん 裸参りを中止 教浄寺	令和3年11月19日	盛岡タイムス	
建築当時の姿現れる 紺屋町番屋	令和3年11月24日	盛岡タイムス	
考古学者の仕事深掘り 遺跡の学び館で企画展	令和3年12月3日	岩手日報	

盛岡城石垣修理身近に 三ノ丸一般公開	令和3年12月6日	岩手日報
広々とした空間に改装 紺屋町番屋の改修工事終了	令和3年12月11日	盛岡タイムス
城下町盛岡の捕物帳！？ テーマ展「罪と罰Ⅱ」もりおか歴史文化館	令和3年12月15日	盛岡タイムス
紺屋町番屋お色直し 来年3月、交流施設に	令和3年12月19日	岩手日報
音声ガイドシステムを導入 もりおか歴史文化館	令和3年12月28日	盛岡タイムス
岩手と虎のエトセトラ 盛岡藩南部家 家康の褒美2匹飼育	令和4年1月1日	岩手日報
諸説あり！盛岡城の虎伝説 もりおか歴史文化館資料より	令和4年1月1日	盛岡タイムス
考古学とは？発掘調査とは 盛岡市遺跡の学び館企画展	令和4年1月13日	盛岡タイムス
定性的・定量的評価(自由記述) ※定量的評価は可能な範囲で		
・令和3年2月17日～5月17日開催、テーマ展「被災地の今ー復興、道半ばー」(もりおか歴史文化館) ・令和3年4月21日～6月20日開催、企画展「南部家のたしなみー詠む・描く・書くー」(もりおか歴史文化館) ・令和3年5月19日～7月12日、テーマ展「南部家の生き方episode.0ー系譜にみる中世の南部家ー」(もりおか歴史文化館) ・令和3年7月16日～10月18日開催、テーマ展「盛岡藩のスポーツーわざくらべー」(もりおか歴史文化館) ・令和3年7月31日～10月3日開催、企画展「江戸へー盛岡藩の参勤交代ー」(もりおか歴史文化館) ・令和3年10月20日～12月20日開催、テーマ展「罪と罰Ⅱー城下町盛岡の犯罪録ー」(もりおか歴史文化館) ・令和3年10月2日～令和4年1月23日開催、企画展「遺跡の名探偵」(盛岡市遺跡の学び館) ・令和3年12月4日実施、盛岡城跡三ノ丸石垣修復工事・本丸発掘調査現地説明会 ・令和3年12月24日～令和4年2月14日開催、テーマ展「江戸時代の平泉」(もりおか歴史文化館) ・令和4年1月19日～3月14日、企画展「『雑書』の世界ー家老が書き残した盛岡藩ー」(もりおか歴史文化館) ・令和3年1月21日実施、文化財防火デーに係る特別査察(教浄寺・吉祥寺) ・令和4年2月16日～5月16日、テーマ展「南部家の節句行事」(もりおか歴史文化館)		
進捗状況 ※計画年次との対応	実施・検討にあたっての課題と対応方針(自由記述)	
□計画の進捗に影響あり ■計画の進捗に影響なし	・文化財の保存活用を進める上で、市民の関心を高めていく必要があることから、今後も必要に応じて情報の発信に努めることとする。	
状況を示す写真や資料等		
 史跡盛岡城跡発掘調査現地説明会  遺跡の学び館企画展		

法定協議会等におけるコメント

(様式2)

評価対象年度	令和3年度
・法定協議会等におけるコメント	
コメントが出された会議等の名称: 第1回盛岡市歴史的風致維持向上計画協議会	
会議等の開催日時: 令和4年2月22日(火)14:30～	
(コメントの概要) 【協議事項 盛岡市歴史的風致維持向上計画の進捗評価】 ・歴史的風致維持向上計画の重点区域における屋外広告に関して、気を付けなければならないのは全体の考え方を作っておかないと様々なデザインが出来上がってしまう。全体の考え方を作ってそれに応じたサイン計画サインデザインをしていくことが求められる。 ・無形民俗文化財継承支援事業について様々な人が民俗芸能文化財に興味を持っており、自分も取り組みたいがどうすればいいのかわからないという方が潜在的にたくさんいるので、そういった方にもわかりやすい広報活動をしてもらいたい。	
(今後の対応方針) ・全体として統一感のあるサインデザインは今後そういった景観計画、地区計画といった都市計画制度の中で検討できると考える。 ・民俗芸能に関してはHP等で紹介等をし、更に地域おこし協力隊の方にもご協力いただいている。多くの方々にご協力いただき盛り上げていきたいと考えている。	